

三浦市は、2020年5月に2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロの実現を目指す「ゼロカーボンシティみうら」を宣言しました。

この通信では、「ゼロカーボンシティ」を目指して地球温暖化・省エネ・再エネに関するトピックなどをお知らせします。

## そもそもゼロカーボンって？

森林や海洋による吸収量まで温室効果ガスの排出量を削減し、実質的な排出量をゼロにすることです。

## なぜ取り組む必要がある？

温室効果ガスには地表の熱の一部を大気圏内に留める効果があるため、排出量が多すぎると地球温暖化を招くこととなります。

世界的な気温の上昇により、極端な降水などによる災害や、生態系への影響による農漁業への被害が懸念されます。

このため、温室効果ガスの排出量を削減する必要があります。

2015年に採択された「パリ協定」においても、世界的な平均気温上昇を産業革命前に比べて2℃より低く、できれば1.5℃に抑えることを目標としており、日本も2020年10月に2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを宣言しました。

## 温室効果ガスはどんな種類がある？

温室効果ガスには二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、メタン(CH<sub>4</sub>)、一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)などの種類があり、その温室効果は、二酸化炭素を1とすると、メタン28、一酸化二窒素265です。(これを、「地球温暖化係数」といいます。)中には、1万以上の地球温暖化係数を示すガスもありますが、二酸化炭素の排出量が他のガスに比べて圧倒的に多いため、地球温暖化の主な原因は二酸化炭素排出量の増加にあると言えます。

下のグラフは、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素の温室効果がどれくらい違うか、グラフで表したものです。二酸化炭素は、その圧倒的な排出量のためにトータルでの温室効果が非常に大きいことが分かります。

ガスの種類	地球温暖化係数	排出量比	温室効果イメージ
二酸化炭素	1	14,170	
メタン	28	12.8	
一酸化二窒素	265	1	

※排出量比：令和3年度の国内の排出量を、一酸化二窒素を1として比で表したものです。

では、二酸化炭素の排出を減らすには？  
次回の配信に続きます。



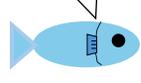
気温上昇により...



### 農漁業への影響

暑くて大きくなれないよ...

暑い... 北に行こう



### 異常気象の増加



大雨



高温  
少雨

などのリスクが